

Hamatite

油性コーキング材改修用プライマー

プライマーNo.79



ハマトイト《プライマーNo.79》は、従来より困難とされる
ポリウレタン系・変成シリコン系・ポリサルファイド系シーリング材での
油性コーキング材打替えを可能にしたプライマーです。

特徴1

油性コーキング材の油分含浸面に対し、
良好に接着します。

特徴2

低粘度で作業性に優れています。

特徴3

SC-PU2NBで打替えの場合には
プライマーの**重ね塗り**が**不要**です。

特徴4

エポキシ樹脂特有の**臭い**を抑えました。

特徴5

混合後、可使時間が長く、
材料ロスが**少なく**なります。

特徴6

タックフリータイムが短く
作業が効率良くできます。

使用方法

1. 油性コーキング材を工具、溶剤などで完全に除去してください。
2. 油性コーキング材除去後はトルエンなどで清掃してください。
プライマーNo.79の主剤と硬化剤を2:1(重量比)の割合でよく混ぜてください。
3. 混合したプライマーNo.79を被着面に十分に塗布して下さい。塗布後は、2時間以上乾燥させてください。
4. SC-PU2NB(ポリウレタン系)を使用の場合には、本品を塗布、乾燥後、シーリング材を充填してください。
SC-MS2NB/SUPERII(変成シリコン系)、SC-PS2(ポリサルファイド系)を使用の場合には、本品を塗布、乾燥後、プライマーNo.40を塗布した上でシーリング材を充填してください。

容量・荷姿

品名	容量	荷姿
プライマーNo.79 主剤	500g	主剤・硬化剤×5/ケース
プライマーNo.79 硬化剤	250g	

用途

弾性シーリング材(ポリウレタン系・変成シリコン系・ポリサルファイド系)による油性コーキング材の改修。

成分

主剤	溶剤 エポキシ樹脂
硬化剤	溶剤 変性脂肪族ポリアミン



プライマーNo.79 主剤



プライマーNo.79 硬化剤

油分含浸面での1セット(750g)当たりの概算施工メーター数

目地幅(mm) シール幅(mm)	10	15	18	20	25	30	40
10	222	222	222	222			
12		185	185	185	185		
15			148	148	148	148	
20					111	111	111
25						89	89

ロス30%折り込み数量ですので状況によって増減願います。

注意事項

1. 直射日光を避け、冷暗所に保管してください。
2. 可燃性溶剤を使用していますので、絶対に火気には近づけないでください。
3. 皮膚などに付着した場合は速やかに石鹸などで洗い落としてください。
4. 混合後は徐々に増粘が進みます。
混合後は2時間以内(20℃)を目安にご使用ください。
5. ご不明の点はお問い合わせください。

※本カタログ記載商品は改良のため、仕様は予告なく変更させていただく場合がありますので、あらかじめご了承ください。

本書の記載データ、数値などは当社にて測定した代表値を示したものであり保証値ではありません。

本書に記載されている、当社製品の施工及び使用に関する情報およびアドバイス(あわせて以下「本件情報」といいます。)は、Sikaが現時点での知識及び経験に従い誠意をもって提供するものであり、当社製品が適切に保管され、適切に取扱われ、また、Sikaの推奨に従って通常の状況下で適切に施工されることを前提としております。本件情報は、本書に明記された施工条件による施工と明記された製品にのみ適用されます。例えば被着材の変更など、施工条件が変更される場合、または、異なる用途で使用される場合は、Sika製品を使用する前に、Sika技術サービス部門にお問い合わせ下さい。本件情報は、使用者が意図する製品の用途や目的について検証することを免除するものではありません。すべての注文は、Sikaの現時点での販売条件と納品条件に従うことを条件として、受注いたします。使用者は、使用される製品に関する最新のカatalogを常に参照して下さい。それらにご要望に応じて営業担当及び弊社ホームページ上から提供いたします。

2023.04 SJ TMSB DPL

